第4回 小樽市議会「市民と語る会」

平成26年11月6日(木) 塩谷サービスセンター集会室
 平成26年11月7日(金) 緑会館

	意見・質問等	当日答弁等	その後の議会対応
塩谷 【質問】	<p>●西地区の活性化について 塩谷・桃内・蘭島の全般のことだが、50数年前、小樽と合併し、家も増え、市営・道営が増え、発展してきたが、20数年前から企業が撤退し、水産加工も1社になり、更地が多くなり、学校もふらふら。中学校実際になくなるが、塩谷地区のことを議会で応援してもらいたい。このままでは疲弊する。塩谷の砂浜もなくなっている。工事の影響もあるが、なんとかお願いしたい。西地区は、選挙改選でも塩谷を回らなくても当選する人もいるだろうが、小樽は全般的にシャッターがあるが、桜・銭函は店の数が多くなり増えている。長橋も大変だが、死ぬ前に元気な姿を見たい。(寅吉沢・〇〇)</p>	<p>(議長) 切実な御意見だが、わかりました。塩谷のためがんばると言えないが、塩谷のことを分析し調査が可能。何が原因かをつきとめなければならぬ。西地区だけでなく、小樽は私が子どもの頃20万人いたが今は12万5～6000人で、役所内で人口対策がされ、今後、公募して議論されるが、人口がすぐに増えないとも減らないようになどの検討が出来る。人口減少は様々な議論がされているが、特効薬がない。なかなか時間がかかる問題で、そういうことは地道に、議員みんな話を聞いているので胸に刻んだと思う。</p>	【当日答弁のとおり】
塩谷 【質問】	<p>●人口減について 人口減や財政問題は特効薬がない。どうしたらいいのか、議員が考えているが中々うまくいかない。視察ではなくネットでも成功例を見てほしい。小樽の市の職員が小樽に全員住んだら5000万円プラスになるとのこと。市役所職員の6.5%の130人前後が市外に住んでいる。市議会としていいのか。いべきではないか。一人でも、二人でも増えるのではないか。小樽商大の学生が札幌から通っているが、団地等々を利用し、安く住んでもらう。来年選挙で28から25に減るが、5000人に一人かなと。市の職員1700人で臨時職員あわせると相当人件費がかかっている。市の職員が市民100人あたり1人とすると、今は12万だから1200人で、小樽は20年ぐらいめどに、9万人の時には900人と考えることが出来る。毎年2000人減っているのでもそれに見合った職員を減らし、だいたい28億円くらいいらぬお金。必要なところにお金をかけられないでいるよりも、党派超えて提案し実現してほしい。</p> <p>職員の居住が20～30%になると手をつけるとかでなく、今から市議会として訴えていくべき。出来ないこと出来ることを言ってもらって実現出来るようにしてほしい。(塩谷の会社員・〇〇)</p>	<p>(議長) 当時、私が質問した頃は、7%の150人が市外居住だったが、多いのは医師とか技師だった。憲法で居住の自由が定められており、住んでいる人をムリクリ移動させるのは難しいが、新規採用の時に小樽居住を明記するのは出来ないかと提案しても、その時は総務省に聞くとかは言っていたが、結局、私の質問があったからではなく書いてもらった。小樽の新規採用の要項には小樽居住が書かれており、大分固定している。人口問題も真剣に取り組む、小樽市も道も国も。特効薬はないが、今の話は貴重な御意見として受け止める。</p>	【当日答弁のとおり】
緑 【質問】	<p>●起債について 答弁を見ると、起債が減っているとのこと。基金を取り崩しもあって減らしているが、貯金を使って減らしたと思う。一般の予算が599億円と記憶しているが、その中で借金返済はいくらか。(入船・〇〇)</p>	<p>(決算特別委員長・前田) 公債費比率は、25年度で10.8%の65億円で、前年より3%減っている。財政調整基金を取り崩して使っている。</p>	【当日答弁のとおり】
塩谷 【質問】	<p>●カジノについて 市長の視察について(なぎさ会・〇〇)</p>	<p>(議長) 以前の語る会でも、視察を議会で許したのかという声があった。市長の出張は議会の議決事項ではない。視察は、カジノがいいのか、悪いのか、目で見ないとわからない。その上で、小樽に損がないのか議論する。法制化後、議決することになるのでそこでしっかり議論しないとけない。</p>	詳細は小樽市議会ホームページの本会議録を御覧ください。

<p>緑 【質問】</p>	<p>●カジノ問題について 新谷委員長の報告でカジノ問題が取り上げられたが、いいことと心配ごとがある。市民は心配している。市民の心配を取り上げることをされているのか。釧路は賛成・反対あるから討議している。小樽は話し合いの場をどうもつか。取り組みの一つにしてほしい。(稲穂・〇〇)</p>	<p>(2定予算特別委員長・新谷) カジノ問題は、市民の中に賛成・反対があり、消費者協会のアンケートでは83%が反対であったことは議会もわかっている。賛成反対あるので、そういう話し合いの場を設けるのは、市長は推進法が成立してから説明するという態度だ。各会派いろいろな態度で、意見を聞いてほしい。予特で、6月議会以降、進んでいない。</p> <p>(議長) 臨時国会で成立するであろうIR法は成立が難しく、次の通常国会になるとのこと。法に基づいて、釧路、苫小牧、留寿都、小樽が自治体として誘致するという姿勢だが、議案にはかられたとき、議会で、賛成反対という議決がされる。また、概要がわかったら議論するということなので、具体はまだわからない。議会でいろいろ質問するが、市長は、いいこととして雇用観光経済をあげ、ギャンブル依存や教育の部分でマイナスがあるので、いろいろ考えたいということ。その上で、議会にどうだということになる。</p>	<p>【当日答弁のとおり】</p>
<p>緑 【質問】</p>	<p>●カジノについて テレビを見て、中松市長と、当時選挙で大問題あった人の山崎さんのコメントをみて、カジノを小樽に誘致し、小樽の発展の起爆剤にしたいと、明るい表情で話し、山崎さんも起爆剤にしているのを聞いてて恥ずかしいと思った。カジノは百害あって一利なしという声が入ってくる。小樽の街をすっかり変える。たんに反対賛成という問題ではない。議長は決まっていないというが、積極的に誘致すると言っている。そこに対する中松さんを支えている与党の自民・公明・民主・無所属・一新、市長が公言していることについてそんな状態でないから、各会派でどう考えているか聞かせてもらいたい。(富岡2丁目・〇〇)</p>	<p>(司会・副議長) 会派代表という立場で来ていないので、そういう場ではない。議会がどういう議論をしたのか、会派の立場ではなく委員会でこういう話をしたということをお話す場。</p>	<p>【欄外に記載のとおり】</p>
<p>緑 【質問】</p>	<p>●意見書について 議員の方と心行くまで話せると思ったのに、答え方も本当に答えていないようだ。それであれば、議会だよりに基づく質問なら答えてもらえるのか。57号の7ページにある、カジノ合法化に反対する意見書で、自民、公明、一新、無所属が反対、共産、民主が賛成とのことだが、会派としてこうだと理解していいか。電力料金の再値上げ認可しないは否決、オスプレイの否決、これについてはこの会派は賛成だと理解していいか。カジノについては、反対賛成あるが、取組み方がよければやるのか。小樽に住んで30年、良い街だった。古いところ、新しいところがあつて。運河をつぶしていたらどうなっていたか。新たな開発のカジノより、手宮線も素敵だし、市場もある。買い物難民を出ないようにしてほしい。</p> <p>国と地方とは違う。小樽のためにこう考えるということがないと市民として感じる。(富岡1丁目・〇〇)</p>	<p>(議長) 当然、議会報に載っている通り。細かい説明がない。意見書調整会議というのがあり、色々議論している。中身によっては難しい事情もあり、ここで説明は難しい。各会派の中での意見もある。自民は自民の中で賛成反対を決めている。</p>	<p>【欄外に記載のとおり】</p>
<p>緑 【質問】</p>	<p>●議会での不規則発言について 定数削減の議会では議員の不規則発言が目立った。来年の選挙ではそういう不規則発言をしない議員を選んでほしい。(〇〇)</p>	<p>(議長) 議場では私が責任者なので、私も注意もした。色々な発言があることもあり、注意をする。昔はヤジが議会の花ということがあった。今は品性を保持しなければならなかった。</p>	<p>【当日答弁のとおり】</p>

<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●生活保護について オヤジは年金をもらって、奥さんは余命一月の状況で断られた。この人はどうしてもらえるのかという人ももらっているのに。夫と妻でそれぞれもらっている人もおり、年金よりいい暮らし。議員に頼んだらもらえたということも聞いている。近所の人だが、ラクラクでいいと言う。もらっている人はいい生活、年金暮らしはギリギリやつの生活。子どももいて夜は働いて、子どもは勝手に遊んで車を傷つけたら、直せばいいと言う。余市の温泉に行けば、金のネックレスやダイヤをぶらさげ笑っている。そして彼氏が迎えにくる。金額はどのようにになっているのか。</p> <p>見るに見かねる人もいる。その奥さんは死んだ。人のことだけど涙が出た。議員の給料は高くないのはわかるけど、しっかり調査して欲しい。(なぎさ会・〇〇)</p>	<p>(議長) 金額が人それぞれ違う。私どものところにも、あの人おかしいという連絡がある。それは、こういう話があったからしっかり調査してと話をすることが出来る。個人情報と言うことは出来ないが、人によってもらえるもらえないがあるし、下がったり上がったりしていることなど、なぜかは聞けるし、直接言われることもある。</p>	<p>【当日答弁のとおり】</p>
<p>緑 【質問】</p>	<p>●国保について 決算の前田委員長の報告で、国保の余剰金を基金に積み立てるといった報告があったが、国保を払えないでいる市民がどれくらいいるのか。そういうのも合わせて積み立てるのか。払えない人に回すのも一つではないか。(稲穂・〇〇)</p>	<p>(決算特別委員長・前田) 国保の保険料の関係は、世帯数は約2万2000世帯で、被保険者は約3万人、未納は何人なのか数字を持ち合わせていないので、のちほど調べてお伝えする。</p>	<p>後日、担当課から、平成26年3月末現在、世帯数は21,000世帯、被保険者数は31,426人、滞納世帯は1,869世帯と聞き取りしましたのでお知らせします。</p>
<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●街路灯について 第3回定例会の予算特別委員会で、市内全ての街路灯をLED化した場合、全部で5億円という答弁があるが、厳しい財政状況の町会がかからないようにしたいとのこと、市が全部やるということではないと思うが、町会の負担はどの程度か。半分以上か？(新道町会・〇〇)</p>	<p>(3定予算特別委員長・秋元) 市長答弁では、制度の中身は決まっていなくて、7～8割程度補助することを検討しているとのこと。町会の負担は2～3割の考えで、そうなると、財政的に厳しい。市が、いっぺんに変える、持たない町会があり、負担割合については早く決めたいが、100%補助は出来ないのでは、他市の勉強をしながら安価に出来ないか勉強中だ。来年度から制度の導入を模索しているが、第4回定例会もあるので、引き続き議論したい。</p>	<p>平成26年第4回定例会で各会派から質問がありました。詳細は小樽市議会ホームページの本会議録を御覧ください。(平成27年第1回定例会初日までにアップする予定です。)</p>
<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●防災対策について 昨年・一昨年と町会で集まりがあって、市の防災の方が見えて海岸側の防災に質問した。マップ配布があり、町内会住民に渡した。これだけ災害があるのに、小樽の海岸の防災事業はなにもやってない。標識がなく、銭函や塩谷は海の側なのに、津波が来たら避難してくださいという看板だけ。震災で騒がれているのに、80年前にあった以降小樽には大きな災害はないが、海抜が何メートルとか、浜から学校が遠い、市の高台の土地に1次避難所をつくるとか、議会ですてほしい。今は道から指示のあった通りのマップが配布されているが、どこが何だかわからない。自分の町会にはマップをもっているが、連絡網も持っている。1次避難場所は、細かい町会にはないが、議会でも議論してほしい。(新吉原・〇〇)</p>	<p>(総務常任委員長・前田) たしかに状況は事実。小樽は、地震や水害がほとんどないという過去があって整備が遅れている。町場の観光地には電柱に海抜何メートルという標識が春先から目立つようになっているが、銭函や蘭島で海抜ゼロのところもある。新聞では、海岸の近くに学校があるという新聞報道があるが、小樽にはないが、これらの問題は総務常任委員会で質問もされている。少しずつだが改善されてきている。12月議会もあるので、各委員から質問が出てくると思う。</p> <p>(建設常任委員長・高橋) 大事な問題で、議会議論しなければいけない。防災は所管外で総務になるが、広島で大きな土砂災害があり関心があり質問が出て資料にある。遅れているところもありまた議論したい。</p>	<p>平成26年第4回定例会で質問した会派がありました。詳細は小樽市議会ホームページの本会議録を御覧ください。(平成27年第1回定例会初日までにアップする予定です。)</p>

<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●防災対策について 津波の件だが、塩谷に限り、海岸がすぐ近くで、付近の人は、避難場所まで遠すぎる。山の上に登る道がない。ここに一本、道があれば逃げられる。小学校が土砂災害の危険区域に指定されていた。裏に崖がある避難場所に逃げるのか。考え直した方がいい。(新吉原・〇〇)</p>	<p>(3定予算特別委員長・秋元) 逃げ場所として高台に道があった方がいいが、駄目な理由は民地であること、人が持っているということで市は道路をつけられない。町内会とか要望をあげてもらったらどうか。私たちも議会で話があったことを取り上げる。マップは災害別に津波・土砂の時とは別に考えているが、新しい避難場所をつくるということにはならない。市民が安全安心に暮らせるよう議会で議論したい。</p> <p>(建設常任副委員長・新谷) 津波災害などについては、この資料には載せていないが、2年前議論している。塩谷にも見に来て避難場所が遠く、奥尻では高台に通路をつくったり、避難誘導灯をつくって整備したというのがあり、それはどうかと質問してきた。避難場所については、全て一緒くたになっているが、学校が土砂災害区域に指定されてるということもあり、災害別に避難場所を変えるなどを検討している。安全マップをカードに描き入れるものを配布したり、災害別のをつくるなどの答弁をもらっているが、自分たちも意識しておくことが大切。</p> <p>(議長) 高台の具体的なところを教えてください。</p>	<p>平成26年第4回定例会で質問した会派がありました。詳細は小樽市議会ホームページの本会議録を御覧ください。(平成27年第1回定例会初日までにアップする予定です。)</p>
<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●市道要望について 長橋のシガから新道へ抜けるところが穴だらけ。整備するがまた穴があき、交通量が多く深く広い穴があく。側溝が50cm近くあり暗渠にしたらスムーズになるが、草が生えると見えない。これから高速が来て使われるようになる。計画を立てて改修してもらえないか。(丸山下・〇〇)</p>	<p>(建設常任委員長・高橋) 場所を教えてください。</p>	<p>平成27年第1回定例会で取り上げる見込み</p>
<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●市営住宅について 塩谷は寂れる一方で、団地の空き部屋があるが、塩谷に空いているところがあるが来ないかと言っても、塩谷はエレベーターがないから、4階や5階にあがれないと言われる。団地そのものも坂にのぼるため、そもそも嫌だと言われる。住宅審議会の委員をやったことがあるが、オタモイのあとは塩谷を改築するとなっていたが、市の財政赤字で、塩谷は見送るという流れになっているが、先送りなのか、建て替えの予定はないのか。かもめが丘団地では、集会所があり、塩谷の団地にもつくとって見取り図を見せてもらったが、それも御破算。そろそろ議会でもこの問題を取り上げてほしい。いつ建て替えるのかと。1棟は築港に移り、空き部屋があっても入れるつもりがない。これでは寂れる一方。つぶしたところに新しいエレベーターがついた団地をつくって欲しい。市議会で取り上げ活性化に力を貸してほしい。(新道町会・〇〇)</p>	<p>(建設常任委員長・高橋) 具体的なお話ではあるが、まちづくりと関連するので課題を整理したい。気持ちはわかるが、市内の団地が古く計画的に、統合も視野に検討する必要があり、大きな声なので議論したい。</p>	<p>平成27年第1回定例会で取り上げる見込み</p>
<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●除雪について 国道沿いの除雪の件、国道が4車線になり広くなったのはいいが、置き雪が増え、私一人では処理出来ない。たくさん置かれて、城壁みたいになった。商店も排雪して欲しいという要望を出したが、2月まで待ってと言われてた。2車線の時よりも歩道が狭くなった。その辺も国道のことなので、市では難しいが、高齢化・独居化が進む小樽では、少しまったら除雪をするを繰り返さなければいけないが、固い雪を置いていかれて大変。機械がなかったら出来ない。(塩谷1丁目・〇〇)</p>	<p>(建設常任委員長・高橋) どこの会場でもそういった声を頂き、切実な問題であると思う。開発局が担当しているので市では手が出せないが、今日話しがあったことは、市を通じて伝えたい。</p>	<p>【当日答弁のとおり】</p>

<p>緑 【質問】</p>	<p>●小樽公園の駐車場について 何のために市民と語る会とつけたのか。議員の活動を報告するために呼びつけたのか。会派・議員のみなさんに聞きたい。小樽公園の横の道路だが、催しがある際に、旭川や帯広などから来た人たちが小樽の駐車場がよくわからず、警察が来てビタビタ切符切られる。車社会なのに整備しないで、切符切って帰らせるのかどうか。大きな大会をやらない方がいい。(緑・〇〇)</p>	<p>(建設常任委員長・高橋) 以前にも要望があったが、駐車違反についてお客さんに失礼だと。直接、公園課に行って、どこに駐車場があるのか伝えるとのことだったが、まだなっていなかった。150台は置くところがある。どこが駐車場かという案内板をつけるなり是正したい。</p>	<p>平成27年第1回定例会で取り上げる見込み</p>
<p>塩谷 【質問】</p>	<p>●学校適正配置について 陳情291号の塩谷の小中学校の存続方について、地域では、本当に、この地区から学校がなくなることは、コミュニティがなくなると危惧している。文科省では小中一貫を進めるという考えに変わってきた。塩谷小学校はこれから耐震をするということではないので、統廃合の問題とからめて、塩谷に小中一貫をつくり、情操教育含め人間形成の場としていいものを作るチャンス。塩谷小は規模からみても可能。より良い教育環境のため小中一貫を考えて頂きたい。 議員時代に九州を例に出して質問をしてきたことがあるが、文化の考えもあるので突然することにはならないとのことだった。大阪も他も東京の大田区にもあるが、未来の財産である子どものために考えてほしい。塩谷は切られていると思っている。小樽の子どものため、地元も協力し頑張りたい。(塩谷桃内連合町会・〇〇)</p>	<p>(学校適正配置特別委員長・北野) 9月議会が終わってから大きなニュースとして、文科省の小中一貫の話が出て来て、その検討課題を受け、小樽でどうするかはまだ議論していない。これからになる。各会派で一致していないことで、正式な方針が出てから今後の課題。</p>	<p>【当日答弁のとおり】</p>
<p>緑 【質問】</p>	<p>●市立病院の駐車場について 2年後にどうなるのか。分散させた状態で。 誰でも止められるのか。(緑・〇〇)</p>	<p>(病院調査特別委員長・山田) 12月から近所に100台振り分けることになるが、平成27年12月には250台を整備する。100台が分散する形になるが我慢してほしい。 その点も理事者からガードマンを置いて不法駐車しないようにするとの説明があった。</p>	<p>【当日答弁のとおり】</p>
<p>緑 【意見】</p>	<p>●まちづくりについて 3点意見がある。①議員の方は、市長のカジノ視察に同行しているのか。以前話したが、政務調査費を市民に報告するべき。事務局に政策スタッフを置いて、広報をし、この報告にとどまらず、議会で情報をもっと発信出来るような体制にしてはどうか。各会派ごとに職員を雇っているところもあるが、政策スタッフにしてアメリカのような体制が理想だ。 ②人口問題だが、札幌一極集中となっているが、道の局を他都市に移行し、道庁を小樽に持って来てはどうか。新幹線がくるので、あの近辺に求めているかどうか。2035年には、2人に1人は札幌の市民、道全体で検討をしてはどうか。 ③オリンピックの誘致だが、小樽も協力出来ないか。平和の祭典ということで、小樽の文化を宣伝という形で検討を。(朝里・〇〇)</p>	<p>(議長) 政務活動はしっかりやっており、市民に情報をもっとやっていくべきだと思う。カジノ視察は議会として行ったことはないが、各議員として同行したものもいる。政務活動については予算の関係がある。政務活動については閲覧可能だが、ホームページで出来るのか色々検討している。</p>	<p>政務活動費の公開については、平成26年第4回定例会において、平成27年4月1日以降、これまでの情報公開を通じてではなく、議長の手元で行えるよう条例改正を行った。 【意見として受け止めました】</p>

<p>塩谷 【意見】</p>	<p>●防災対策について 防災については意識をもっている。小中が避難場所になっているが、一時避難・避難場所を別に考えなければいけない。津波がきたらまず高台、おさまってから避難場所という意識が徹底されていないといけない。近くの人が、小樽が道路ないから死んでもいいとかではなく、畑に上るみちはあるので、市に防災事業をやってと言っても、そういった意識が徹底されていないといけない。(塩谷桃内連合町会・〇〇)</p>	<p>【意見として伺いました】</p>	<p>【意見として受け止めました】</p>
<p>緑 【要望】</p>	<p>●カジノ問題について 賭博だから賛成反対ではなく、小樽をどうするかという心配をしている。カジノという狭い枠組みではなく、小樽を考える、そういう場を提供してほしい。(稲穂・〇〇)</p>	<p>【要望として伺いました】</p>	<p>【要望として受け止めました】</p>
<p>緑 【要望】</p>	<p>●会派の考え方について 小樽に来た当時から比べると寂しくなる。老人が多くなった。そういう中でこのままいったら夕張のようになる。今、起債残高も1000億円くらいで、住民一人あたり10万?と、今の状況なら税金が少なくなり、自治体もどうなるかわからない。意思決定機関の議会がどう考えているのか。会派で議論した話をしてもらいたい。(緑3丁目・〇〇)</p>	<p>【要望として伺いました】</p>	<p>【要望として受け止めました】</p>
<p>緑 【要望】</p>	<p>●まちづくりについて 今日のこの疲弊した状況は、年収200万もない若者が働けないのに、なぜ病院を作ったのか。中央が決めたことではなく、地方の議員は、このまちのために議論して欲しい。マイカルの時、これが出来たら人口増になる、若い人の雇用が増えると言ったが、5年もたなかった。市長の提案を何でもかんでも賛成なら市民の不信をまねく。潮太鼓は小樽のために応援してきた。議員の皆さんの責任を考えてほしい。少数の意見を尊重するようにしてもらいたい。党派超えてやってもらわなければ、大変なことになる。(緑・〇〇)</p>	<p>【要望として伺いました】</p>	<p>【要望として受け止めました】</p>
<p>緑 【要望】</p>	<p>●語る会への要望について 総花的な語る会ではなく、カジノにテーマを絞るとかしてほしい。(富岡1丁目・〇〇)</p>	<p>【要望として伺いました】</p>	<p>【要望として受け止めました】</p>
<p>塩谷 【要望】</p>	<p>●カジノ問題について 1ページの第2回定例会の予算特別委員会でのカジノ問題ですが、市長に対する質問で、市長が答弁しているので、議員の皆さんには答えにくいところだと思いますが、市長が韓国を訪れ見てきた結果、プラスの面が多いと考えられるとのことだが、何をプラスと言い、市民が何を問題点と把握しているのか。わかりやすく市民に知らしめてほしい。(塩谷1丁目・〇〇)</p>	<p>【要望として伺いました】</p>	<p>【要望として受け止めました】</p>

カジノに関する議決状況

	自民党	公明党	共産党	民主党・市民連合	一新小樽	無所属議員
平成25年第3回定例会における議案第1号平成25年度小樽市一般会計補正予算(第8回日本カジノ創設サミットin小樽 開催補助金を含む)に対する各会派の態度	○	○	×	○	○	○
平成26年第3回定例会における意見書案第1号カジノ法案撤回を求める意見書(案)に対する各会派の態度	×	×	○	○	×	×

(○…可決、×…否決)

カジノ、IRに関する各会派の質問については、ホームページの市議会会議録を御覧ください。